



基本理念

- ・利用者の権利を擁護します
- ・利用者主体のサービスを提供します
- ・地域に貢献する施設を目指します

鹿野第二 かちみ園だより



法人Instagram 施設ウェブサイト



「意思決定支援」の在り方について改めて考える

当園のような障がい者入所施設においては、8年度より全ての入所者様に対する「地域移行等の意向確認」が努力義務から義務化となりました。簡単に言えば、ご本人が住まいの場としてどこを希望するのか、日中はどこでどのような活動を希望するのかということについて定期的に聞き取りを行い、ニーズに応じて地域移行等に繋げるというものです。

そのために当園でも「地域移行等意向確認担当者」の選任、「地域移行等意向確認等に関する指針」の作成、「支援チーム」の形成などの体制整備を行いながらも、入所者様が混乱されないよう慎重に取り組んでいるところです。いわゆる「意思決定支援」の2場面「日常生活における場面」と「社会生活における場面」のうちの「社会生活における場面」の取り組みです。

いずれの意思決定支援の場面を推進するに当たっても、考えさせられるのは「私たちは長らく職員から入所者様への一方通行のサービス提供をしてきたのではないか。そこにご本人の意思を汲み取るべく推定に努めてきたのだろうか」ということです。意思決定支援の基盤となる「意思形成支援」（ご本人が複数の選択肢を持ち、その中から自ら選択出来るための支援）があってはじめて次のステップである「意思表示支援」、「意思決定支援」へと繋がるのだと痛感する次第です。

これまで以上に入所者様を真ん中に置いた支援に努めていきたいと思っておりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

園長 藤崎 慎一

2月～6月のイベント



5月30日に第53回鳥取県知的障がい者関係施設親善球技大会に参加しました。当園はボッチャとフライングディスクに参加しました。惜しくも予選敗退となりましたが、天候にも恵まれみなさん一生懸命競技に参加されました🏆



三丁目第一班の日帰り旅行
♪燕趙園に行きました🇨🇳



あやめ池公園へドライブ🚌



鹿野町総合支所に選挙に行きました！

救急救命

のど詰めの救急救命対応や、夜間の利用者急変時を想定した職員研修を実施しました。

実践を交えながら対応手順や連携方法を確認し、緊急時への備えを深めました。

今後も安心・安全な支援につながるよう取り組んでまいります。



道路清掃ボランティア

4月28日、数班に分かれて町内の道路のゴミ拾いを行いました。思っていたより沢山のゴミが集まりました。きれいな町作りにこれからも取り組んでいきます。



社会福祉法人鳥取県厚生事業団 障害者支援施設 鹿野第二かちみ園
〒689-0426 鳥取県鳥取市鹿野町寺内102番地
TEL 0857-84-3267 FAX 0857-84-3293 dai2_info@tottori-kousei.jp(代表)

令和8年度新任・異動職員紹介

1 丁 目

よこやま かおる
横山 薫
支 援 員

歳は取っていますが初心を忘れず頑張ります。

→羽合ひかり園より

2 丁 目

とみやま あつみ
富山 敦美
支 援 員

未熟者ですがよろしくお願いします。

新 規 採 用

2 丁 目

つつい ひろみ
筒井 宏海
支 援 員

約20年ぶりに帰ってきました。

→羽合ひかり園より

3 丁 目

いとう いずる
伊藤 衣寿琉
支 援 員

精一杯頑張ります。

新 規 採 用

1 丁 目

はたの つとむ
波多野 勤
介 助 員

慣れない事もありますがよろしくお願いします。

新 規 採 用

厨 房

やました ふづき
山下 楓月
調 理 士

おいしい食事をつくります！

新 規 採 用



お世話になりました。お元気で

退職者・離任者紹介

左より

支 援 員	堀 範希	(いこいの杜へ)
支 援 員	春名 皓史	(湯梨浜はごろも苑へ)
支 援 員	森本 朋哉	(いこいの杜へ)
主任調理士	近藤 京子	(伏野つばさ園へ)
支 援 員	村木 凌	(退職)



納涼祭

6月4日に納涼祭を開催しました。会場では、ラダーゲッターや輪投げ、フライングディスク、お菓子釣りなどのゲームを行い、利用者のみなさんは思い思いに楽しまれていました。また、職員手作りのバルーンアートも好評で、会場を華やかに彩りました。

食事は職員が協力して調理し、焼き鳥やフライドポテト、お好み焼き、フランクフルト、そうめん、チキンナゲットなどを提供しました。笑顔あふれる一日となり、利用者のみなさんに夏の訪れを感じていただく機会となりました。



鳥取人権広場21”ふらっと”アート展

5月1日(金)～5月31日(日)の間、鳥取県人権文化センター2階の鳥取人権ひろば21ふらっとにいろどりアートの作品を8点展示しました。

会場には、施設紹介や活動内容を掲載したパンフレットなどを設置し、鹿野第二かちみ園の取り組みを広く知っていただける機会となりました。

物販(タオル、ボールペンなど)は引き続き販売中です！購入を希望される方は園までお気軽にお問い合わせください。



令和8年度鹿野第二かちみ園事業計画(抜粋)

- 意思決定支援の促進
 - ア 社会生活における場面(地域移行や施設外の日中サービス利用の移行などの確認・支援)
 - イ 日常生活における場面(様々な日常生活場面で意思決定の機会を提供)
 - ※その為、意思を推定する力を養うことに努める(カードや写真などの様々なアイテムの活用、表情や感情からの読み取り、その人の生活史、性向、好き・嫌い、強み・弱み、病歴などの情報把握等に努める)
- 利用者支援の専門性の向上
 - ア 行動障がいのある方への専門的支援(構造化、応用行動分析、課題分析等の活用等)
 - イ 身体障がい等のある方への専門的支援(理学療法士や外部の言語聴覚士によるアプローチ等)
 - ウ 精神障がい等のある方への専門的支援(特性の理解や接し方、医療との連携等)
- 楽しみのある活動の提供
 - ア 障がい者アート、音楽療法、カラオケ、スポーツレクリエーションなど活動班での活動
 - イ 運動会、納涼祭、日帰り旅行、個別外出、おやつづくりなど、主に自治会を中心としてご利用者主体の活動

